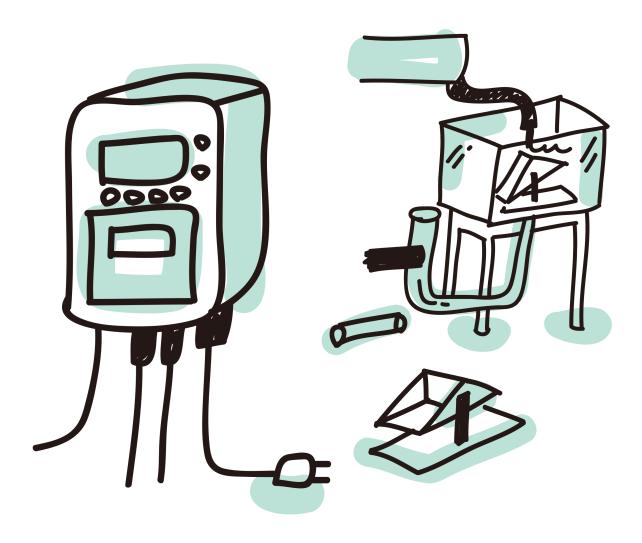
TB2C2

はじめにお読みください

Version 1.00 2022.2.22 HOLLY&Co.,Ltd.



このたびは、TB2C2をお買い求め頂きありがとうございます。

1. 全体

排液量センサTB2C2は以下の2つの部品によって構成されています。 各々をしっかりと取り付け設置を行います。

- 計測装置本体
- 転倒マス・排液タンク

1.1.取り付け

1.1.1. 計測装置本体

計測装置は、水の少ない場所・高さに設置します。

目の高さに表示器が見える位置を想定すると良いでしょう。設置方向は上下左右どの向きでも動作はしますが、本来下面に存在するコネクタ群が上を向くことはお勧めしません。

LANケーブルの接続が必要になります。[TB2C2説明書 LANケーブル作成編.pdf] を参考にして準備作成してください。

1.1.2. 排液タンク

排液タンクは、[TB2C2説明書 タンク工作編.pdf]を参考にして準備作成してください。

タンクの設置には水平を保つようにしてください。

1.2. 取り外し

圃場消毒などで取り外す場合には、ケーブル類を紛失しないようにしてください。 また、本体側から取り外されたケーブル類はコネクタ側が露出しないようにビニル 袋などをかぶせて湿気から守ってください。

2. 仕様

2.1. 計測装置本体

動作電圧	AC100/240V 10W			
電源ケーブル	2極 Aタイプ 2m長 本体側防水キャップ付き			
転倒マスインタフェース	2芯 5m長 本体側防水キャップ付き			
WD3インタフェース	(オプション) 3芯 5m長 本体側防水キャップ付き			
LANインタフェース	10/100Mbps 本体側防水キャップ付き			
制御CPU	計数用:PIC16F1827-I/P 通信用:Allwinner H3			
ケース	タカチ BCAP162110T 160 x 210 x 110(mm)			

2. 2. 通信仕様

CLI Terminal	ssh (ログイン名/パスワードは本体同梱)		
Data Format	UECS 及び HOLLY独自仕様		
Serial Console	非公開		

Serial Consoleは、UARTを介して使うことが出来ます。

そのためには3.3V対応のTX/RX/GNDの3芯インタフェースのシリアルケーブルが必要です。

秋月電子通商のFT234X超小型USBシリアル変換モジュール[AE-FT234X]などで PCと接続することが可能です。

3. UECS書式

基本通信はUECS書式を用います。

仕様上公開を推奨されている情報を公開いたします。

UECS仕様に関しては、UECS研究会のWebサイトを参照してください。

https://www.uecs.jp/

3. 1. node scan により得られる情報

NAME	TB2C2
VENDER	HOLLY
UECS ID	10100C000002

3.2. CCM通信子 scanにより得られる情報

CCM名	LV	単位	小数点下桁数	表記名
cnd.mNB	A-1S-0		0	機器動作状態
FLOW.mNB	A-1M-0	L(リットル)	1	排液量
VWC.mNB	A-1M-0	%	1	体積含水率
EC.mNB	A-1M-0	mS/cm	2	電気伝導度
TEMP.mNB	A-1M-0	$^{\circ}\!\mathrm{C}$	1	排液水温

3.3. XML形式によるCCM通信子

4. オプション

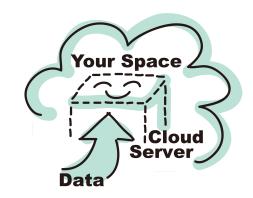
4. 1. WD-3

排液のEC値などを計測します。詳細はお問い合わせください。

4.2. クラウドサービス

データを弊社クラウドサービスにて保管し表示させる サービスです。

詳細はお問い合わせください。



ホーリー・アンド・カンパニー株式会社

〒810−0073

福岡市中央区舞鶴3-6-23-301

https://www.holly-linux.com/products/tb2c2/

